

7.12 防災情報システムとは？

7.12.4 応急対策支援システム(EMS)とは？

応急対策支援システム(EMS : Emergency Measures Support System)は、地震防災情報システム(DIS)を構成するシステムの一つで、予め整備しておく防災関連施設などのデータベース、実際の被害情報、応急対策の状況などについて関係省庁から提供される情報を集約・整理し、関係省庁間で共有することによって、各種応急対策活動を支援するものです。

このうち、広域医療搬送活動については、“南関東地域の大規模震災時における広域医療搬送活動アクションプラン”に対応した機能の整備を行い、1999(平成11)年度から稼動しています。

また、人工衛星及び航空機等を活用した被害把握システムを構築して実被害の早期把握を可能にし、防災関係機関の応急対策の迅速・的確化を図るための検討が行われています。